

工事成績採点の考査項目別運用表

工事番号を記入のこと。

【記入方法】 該当する項目に「レ点」を付すこと。

(土木・検査員用)

評価項目 細別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e			
3. 出来形及び出来ばえ		品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価率）から判断する。（判断基準参照）									
II. 品質	施設機械設備工事 (用排水ポンプ・水門設備・除塵設備・鋼製付属品)	該当	評価	「評価対象項目」				評価	評価		
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	1. 材料の品質が証明書類で確認できる。				<input type="checkbox"/>	16. 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/>	17. 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	2. 設備の機能及び性能が、承諾図書のとおり確保され、品質の確認ができる。							
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	3. 設計図書の仕様を踏まえた詳細設計を行い、承諾図書として提出していることが確認できる。							
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	4. 機器の機能及び性能に係わる成績書が整理され、品質の確認ができる。							
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	5. 塗装の品質管理について、設計図書に示すとおり施工していることが確認できる。							
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	6. 据付基準線及び基準高は設計図書のとおり施工していることが確認できる。							
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	7. 配電盤類の関係諸基準に基づき各種試験を行っていることが確認できる。							
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	8. 操作制御設備について操作スイッチや表示灯が承諾図書のとおり配置され、正常に動作したことが確認できる。							
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	9. 操作制御設備の安全装置及び保護装置の機能・性能は、試験成績書類が提出され品質確認ができる。							
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	10. 電線類の接続部が適切に処理されていることが確認できる。							
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	11. 小配管、電気配線、配管が承諾図書の通り敷設されていることが確認できる。							
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	12. 設備の取扱説明書は、分かりやすく工夫されていることが確認できる。							
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	13. 取扱説明書には、部品等の点検及び交換方法、消耗品リスト等が整備されている。							
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	14. 設備構造や機器の配置は、保守・点検作業を容易にできるよう工夫されていることが確認できる。							
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	15. 基礎ボルトは承諾図書のとおり配置され、適切に締付を行っていることが確認できる。							
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	16. シーケンス（操作手順）に従い正常に動作したことが確認できる。							
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	17. ビット内の電線類は行き先札が取り付けられ整然と配置されている。							
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	18. 地中電線路等は適切な深さ及び間隔で配置されていることが確認できる。							
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	19. 設置工事は適切な深さと関係諸基準に基づき配置されていることが確認できる。							
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	20. 溶接の品質管理について、設計図書に示すとおり施工していることが確認できる。							
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	21. 二次コンクリートの配合試験等を実施し、試験成績表にまとめていることが確認できる。							
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	22. バルブ類の平時の状態を示すラベルなどを見やすい状態で表示されていることが確認できる。							
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	23. 計器類には、運転時の適用範囲が見やすく表示されていることが確認できる。							
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	24. 回転部や高温部等の危険箇所には、表示又は防護をしていることが確認できる。							
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	25. その他（理由： _____）									
		該当値計									
		0	0								
				該当項目の内達成項目が90%以上……………a'							
				該当項目の内達成項目が75%～90%未満……………b							
				該当項目の内達成項目が60%～75%未満……………b'							
				該当項目の内達成項目が60%未満……………c							
		評価率	0%								
		評定	c	※評価対象となる項目が2項目以下の場合はc評価とする。							
		点数	0.0								

工事成績採点の考査項目別運用表

工事番号を記入のこと。

(土木・検査員用)

【記入方法】 該当する項目に「レ点」を付すこと。

評価項目 細 別	工種	a		b	c	d																					
3. 出来形 及び出来ば え	施設機械設備 工事 (用排水ポン プ・水門設 備・除塵設 備・鋼製付属 品)	優れている。		やや優れている。	他の事項に該当しない。	劣っている																					
Ⅲ. 出来ば え		該当	評価	「評価対象項目」																							
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	1. 主設備、関連設備及び操作制御設備が全体的に統制されており、運転操作性が良い。																							
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	2. きめ細やかな施工がなされている。																							
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	3. 土木構造物、既設設備等とのすりつけが良い。																							
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	4. 溶接、塗装、組立の均一性が良い。																							
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	5. 傷、錆、補修痕跡がない。																							
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	6. 全体的な美観が良い。																							
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>該当項目が6項目の場合</th> <th>該当項目が5項目の場合</th> <th>該当項目が3~4項目の場合</th> <th>該当項目が2項目以下の場合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5項目以上評価・・・a</td> <td>4項目以上評価・・・a</td> <td>3項目以上評価・・・a</td> <td>1項目以上評価・・・c</td> </tr> <tr> <td>4項目以上評価・・・b</td> <td>3項目以上評価・・・b</td> <td>2項目以上評価・・・b</td> <td>評価項目なし・・・d</td> </tr> <tr> <td>3項目以上評価・・・c</td> <td>2項目以上評価・・・c</td> <td>1項目以上評価・・・c</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2項目以下・・・d</td> <td>1項目以下・・・d</td> <td>評価項目なし・・・d</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				該当項目が6項目の場合	該当項目が5項目の場合	該当項目が3~4項目の場合	該当項目が2項目以下の場合	5項目以上評価・・・a	4項目以上評価・・・a	3項目以上評価・・・a	1項目以上評価・・・c	4項目以上評価・・・b	3項目以上評価・・・b	2項目以上評価・・・b	評価項目なし・・・d	3項目以上評価・・・c	2項目以上評価・・・c	1項目以上評価・・・c		2項目以下・・・d	1項目以下・・・d	評価項目なし・・・d	
		該当項目が6項目の場合	該当項目が5項目の場合	該当項目が3~4項目の場合	該当項目が2項目以下の場合																						
5項目以上評価・・・a	4項目以上評価・・・a	3項目以上評価・・・a	1項目以上評価・・・c																								
4項目以上評価・・・b	3項目以上評価・・・b	2項目以上評価・・・b	評価項目なし・・・d																								
3項目以上評価・・・c	2項目以上評価・・・c	1項目以上評価・・・c																									
2項目以下・・・d	1項目以下・・・d	評価項目なし・・・d																									
0	0																										
評価	d																										
点数	-5.0																										

工事成績採点の審査項目別運用表

【記入方法】 該当する項目に「レ点」を付すこと。

(土木・検査員用)

評価項目 細別	工種	a	a'	b	b'	c	d		e	
3. 出来形 及び出来ば え II. 品質	維持工事 (舗装補 修)	評価	「評価対象項目」				評価	9. 品質関係の測定方 法又は測定値が不適切 であったため、工事監 督員が文書で改善指示 を行い改善された。	評価	10. 品質関係の測定 方法又は測定値が不 適切であったため、 検査員が修補指示を 行った。
		<input type="checkbox"/>	1. 使用する材料の品質・形状等が適切であり、かつ現場において材料確認を適宜・的確に行っていることが確認できる。				<input type="checkbox"/>			
		<input type="checkbox"/>	2. 構造物の劣化状況をよく把握して、適切な対策を施していることが確認できる。							
		<input type="checkbox"/>	3. 工事監督員の指示事項に対して、現地状況を勘案し、施工方法や構造についての提案を行うなど積極的に取り組んでいることが確認できる。							
		<input type="checkbox"/>	4. 緊急的な作業において、迅速かつ適切に対応していることが確認できる。							
		<input type="checkbox"/>	5. 理由 ()							
		<input type="checkbox"/>	6. 理由 ()							
		<input type="checkbox"/>	7. 理由 ()							
		<input type="checkbox"/>	8. 理由 ()							
			※記載の4項目を必須の評価対象項目とし、この他に適宜項目を追加を追加して評価するものとする。ただし、審査項目は最大8項目とする。							
			※該当項目が6項目以上・・・a							
			該当項目が5項目以上・・・a'							
			該当項目が4項目以上・・・b							
	該当項目が3項目以上・・・b'									
	該当項目が2項目以上・・・c									
	評定									
	点数									

工事成績採点の審査項目別運用表

【記入方法】 該当する項目に「レ点」を付すこと。

(土木・検査員用)

評価項目 細別	工種	a	a'	b	b'	c	d		e	
3. 出来形 及び出来ば え II. 品質	維持修繕工 事	評価	「評価対象項目」				評価	9. 品質関係の測定方 法又は測定値が不適切 であったため、工事監 督員が文書で改善指示 を行い改善された。	評価	10. 品質関係の測定 方法又は測定値が不 適切であったため、 検査員 が修補指示 を行った。
		<input type="checkbox"/>	1. 使用する材料の品質・形状等が適切であり、かつ現場において材料確認を適宜・的確に行っていることが確認できる。				<input type="checkbox"/>			
		<input type="checkbox"/>	2. 構造物の劣化状況をよく把握して、適切な対策を施していることが確認できる。							
		<input type="checkbox"/>	3. 工事監督員の指示事項に対して、現地状況を勘案し、施工方法や構造についての提案を行うなど積極的に取り組んでいることが確認できる。							
		<input type="checkbox"/>	4. 施工後のメンテナンスに対する提言や修繕サイクル等を勘案した提案等を行っていることが確認できる。							
		<input type="checkbox"/>	5. 理由 ()							
		<input type="checkbox"/>	6. 理由 ()							
		<input type="checkbox"/>	7. 理由 ()							
		<input type="checkbox"/>	8. 理由 ()							
				※記載の4項目を必須の評価対象項目とし、この他に適宜項目を追加を追加して評価するものとする。ただし、審査項目は最大8項目とする。						
				※該当項目が6項目以上・・・ a						
				該当項目が5項目以上・・・ a'						
		該当項目が4項目以上・・・ b								
		該当項目が3項目以上・・・ b'								
		該当項目が2項目以上・・・ C								
		評定								
		点数								

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に「**レ点**」を付すこと。

(土木・検査員用)

評価項目 細 別	工種	a		b	c	d	
3. 出来形 及び出来ば え Ⅲ. 出来ば え	維持修繕工事			優れている。	やや優れている。	他の事項に該当しない。	劣っている
		該当	評価	「評価対象項目」			
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	1. 小構造物等にも細心の注意が払われている。			
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	2. きめ細やかな施工がなされている。			
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	3. 既設構造物とのすりつけが良い。			
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	4. 全体的な美観が良い。			
	評価						
	点数						

該当項目が3～4項目の場合	該当項目が2項目以下の場合
3項目以上評価・・・a	1項目以上評価・・・c
2項目以上評価・・・b	評価項目なし・・・d
1項目以上評価・・・c	
評価項目なし・・・d	

工事成績採点の審査項目別運用表

工事番号を記入のこと。

(土木・検査員用)

【記入方法】 該当する項目に「レ点」を付すこと。

評価項目 細別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e			
3. 出来形 及び出来ば え II. 品質	水管橋工事	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価率）から判断する。（判断基準参照）						評価 <input type="checkbox"/> 15. 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	評価 <input type="checkbox"/> 16. 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。		
		該当	評価	「評価対象項目」							
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	1. 材料の品質が証明書類で確認できる。							
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	2. 設備の機能及び性能が、承諾図書のとおり確保され、品質の確認ができる。							
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	3. 伸縮継手部の余裕幅が確保されていることが確認できる。							
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	4. 保温材が適切に配置されていることが確認できる。							
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	5. 据付基準線及び基準高は設計図書のとおり施工されていることが確認できる。							
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	6. 基礎ボルトは承諾図書のとおり配置され、適切に締付を行っていることが確認できる。							
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	7. 溶接管理基準の品質管理項目について、品質管理書類を整理し品質の確認ができる。							
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	8. その他（理由： _____）							
		0	0								
		<input type="checkbox"/>		「品質関係の試験結果のばらつき」							
		<input type="checkbox"/>		17. ばらつきが50%以内							
		<input type="checkbox"/>		18. ばらつきが80%以内							
<input type="checkbox"/>		19. ばらつきが80%を超える									
評価率	error										
評 定	error	※評価対象となる項目が2項目以下の場合はc評価とする。									
点 数											

		ばらつきで判断可能		
		50%以内	80%以内	80%を超える
評 価 率	90%以上	a	a'	b
	75%以上90%未満	a'	b	b'
	60%以上75%未満	b	b'	c
	60%未満	b'	c	c

※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。

工事成績採点の考査項目別運用表

工事番号を記入のこと。

[記入方法] 該当する項目に「レ点」を付すこと。

(土木・検査員用)

評価項目 細 別	工種	a		b	c	d		
3. 出来形 及び出来ば え Ⅲ. 出来ば え	水管橋工事			優れている。	やや優れている。	他の事項に該当しない。	劣っている	
		該当	評価	「評価対象項目」				
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	1. 傷、錆、補修痕跡がない。				
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	2. 溶接、塗装、組立の均一性が良い。				
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	3. 土木構造物、既設設備等とのすりつけが良い。				
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	4. 管の通りが良い。				
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	5. コンクリート構造物の表面状態が良い。				
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	6. コンクリート構造物の通りが良い。				
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	7. コンクリート構造物にクラック（無害なクラックを含む）がない。				
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	8. 天端仕上、端部仕上等が良い。				
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	9. 全体的な美観が良い。				
						該当項目が8～9項目の場合	該当項目が7項目の場合	
						7項目以上評価・・・a	6項目以上評価・・・a	
						5項目以上評価・・・b	4項目以上評価・・・b	
						3項目以上評価・・・c	3項目以上評価・・・c	
				2項目以下・・・d	2項目以下・・・d			
		評価項目値計		該当項目が6項目の場合	該当項目が5項目の場合	該当項目が3～4項目の場合	該当項目が2項目以下の場合	
				5項目以上評価・・・a	4項目以上評価・・・a	3項目以上評価・・・a	1項目以上評価・・・c	
		0 0		4項目以上評価・・・b	3項目以上評価・・・b	2項目以上評価・・・b	評価項目なし・・・d	
				3項目以上評価・・・c	2項目以上評価・・・c	1項目以上評価・・・c		
				2項目以下・・・d	1項目以下・・・d	評価項目なし・・・d		
		評価	d					
		点数	-5					

工事成績採点の考査項目別運用表

【記入方法】 該当する項目に「レ点」を付すこと。

(土木・検査員用)

評価項目 細別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e		
3. 出来形 及び出来ばえ		品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価率）から判断する。（判断基準参照）								
II. 品質	外構工事	該当	評価	「評価対象項目」			評価		評価	
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	【土工】			<input type="checkbox"/>	70. 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/>	71. 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	1. 締固めが設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。						
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	2. 一層あたりのまき出し厚を管理していることが確認できる。						
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	3. 構造物周辺の締固めを設計図書に定められた条件で行っていることが確認できる。						
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	4. 掘削を行うにあたり、床付面以下を乱さないように施工していることが確認できる。						
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	5. 段切りを設計図書に基づき行っていることが確認できる。						
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	6. 法面に有害な亀裂がない。						
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	7. 伐開除根作業が設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。						
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	8. その他（理由： _____）						
				【路床・路盤工関係】						
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	9. 路床及び路盤工（凍上抑制層を含む）の密度管理が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。						
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	10. 路盤の安定処理は材料が均一になるよう施工していることが確認できる。						
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	11. 路盤の施工に先立って、路床面、下層路盤面の浮き石及び有害物を除去してから施工していることが確認できる。						
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	12. 路床盛土において、一層の仕上がり厚を20cm以下とし、各層ごとに締固めて施工していることが確認できる。						
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	13. 路床盛土において、構造物の隣接箇所や狭い箇所における締固めが、タンパ等の小型締固め機械により施工していることが確認できる。						
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	14. その他（理由： _____）						
				【アスファルト舗装工関係】						
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	15. アスファルト混合物の品質が、配合設計等により確認できる。						
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	16. プラント出荷時、現場到着時、舗設時等において、アスファルト混合物の温度管理を記録していることが確認できる。						
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	17. 舗装工の施工にあたって、路盤面の浮き石などの有害物を除去していることが確認できる。						
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	18. 各層の継ぎ目の位置が、設計図書に定められた数値以上であることが確認できる。						
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	19. 縦継目及び横継目の位置、構造物との接合面の処理等が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。						
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	20. アスファルト混合物の運搬及び舗設にあたって、気象条件を配慮していることが確認できる。						
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	21. 密度管理が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。						
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	22. その他（理由： _____）						
				【コンクリート工関係】						
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	23. コンクリートの配合試験等を行っており、コンクリートの品質（強度・w/c、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等）が確認できる。						
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	24. コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。								
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	25. 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。								
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	26. 施工条件や気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ及び締固め方法が、定められた条件を満足していることが確認できる。（寒中及び暑中コンクリート等を含む）								
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	27. コンクリートの養生が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。								
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	28. コンクリートの圧縮強度を管理し、必要な強度に達した後に型枠及び支保工の取り外しを行っていることが確認できる。								

<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	29. コンクリートの打設前に、打継ぎ目処理を適切に行っていることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	30. 鉄筋の品質が、証明書類で確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	31. コンクリート打設時までにかび、どろ、油等の有害物が鉄筋に付着しないよう管理していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	32. 鉄筋の組立及び加工が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	33. 圧接作業にあたり、作業員の技量確認を行っていることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	34. スペーサーの品質及び個数が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	35. 有害なクラックがない。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	36. その他（理由： _____）
		【基礎工事関係（地盤改良を含む）】
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	37. 杭に損傷及び補修痕がないことが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	38. 既製杭の打止め管理の方法及び場所打ち杭の施工管理の方法が整備されており、その記録を整理していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	39. 杭頭処理において、杭本体を損傷していないことが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	40. 水平度、鉛直度等が設計図書を満足していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	41. 溶接の品質管理に関して、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	42. 支持地盤に達していることが、掘削深さ、掘削土砂等により確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	43. 場所打ち杭について、トレミー管をコンクリート内に2m以上挿入して施工していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	44. 掘削深度、排出土砂、孔内水位の変動及び安定液を用いる場合の孔内の安定液濃度並びに比重等が、設計図書を満足していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	45. 配筋、スペーサーの配置及びコンクリート打設等が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	46. 強度確認、セメントミルクの比重管理などの品質に係わる事項の管理資料を整理していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	47. 改良材の管理記録が整理され、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	48. セメントミルクの比重、スラリー噴出量、強度等の管理資料を整理していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	49. 事前に土質試験を実施し、改良材の選定、必要添加量の設定等を行っていることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	50. 施工箇所が均一に改良されるとともに、十分な強度及び支持力を確保していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	51. その他（理由： _____）
		【排水工事関係（暗渠排水を含む）】
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	52. 製品に損傷及び補修痕がないことが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	53. 暗渠の流下勾配が確保されている。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	54. その他（理由： _____）
		【植生・植栽工関係】
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	55. 植生工を設計図書に定められた条件で行っていることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	56. 活着が促されるよう管理していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	57. 樹木などに損傷、はちくずれ等がないよう保護養生を行っていることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	58. 樹木等の生育に害のある害虫等がないことが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	59. 施工完了後、余剰枝の剪定、整形その他必要な手入れを行っていることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	60. 肥料が直接樹木の根に触れないよう均一に施肥していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	61. 植生する樹木に応じて、余裕のある植穴を掘り植穴底部を耕していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	62. 添木をぐらつきがないよう設置していることが確認できる。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	63. その他（理由： _____）
		【グラウンド・コート舗装工関係】

- | | | |
|--------------------------|--------------------------|--|
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 64. グランド・コート舗装工に使用する材料の品質が、証明書類で確認できる。 |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 65. 密度管理が設計書の仕様を満足していることが確認できる。 |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 66. その他（理由： _____） |
| | | 【その他施設関係】 |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 67. 柵等の鋼製品・コンクリート製品等が設計図書等に定められた条件を満足していることが確認できる。 |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 68. 遊戯施設等の機能と安全性が設計図書等に定められた条件を満足していることが確認できる。 |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 69. その他（理由： _____） |

「品質関係の試験結果のばらつき」

- | | | |
|--------------------------|--|------------------|
| <input type="checkbox"/> | | 72. ばらつきが50%以内 |
| <input type="checkbox"/> | | 73. ばらつきが80%以内 |
| <input type="checkbox"/> | | 74. ばらつきが80%を超える |

評価率

評 定

点 数

※評価対象となる項目が2項目以下の場合はc評価とする。

「判断基準」

		ばらつきで判断可能		
		50%以内	80%以内	80%を超える
評 価 率	90%以上	a	a'	b
	75%以上90%未満	a'	b	b'
	60%以上75%未満	b	b'	c
	60%未満	b'	c	c

※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。

工事成績採点の審査項目別運用表

【記入方法】 該当する項目に「レ点」を付すこと。

(土木・検査員用)

評価項目 細別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e		
3. 出来形 及び出来ばえ II. 品質	防雪柵・雪崩予防柵・ 固定式視線誘導標柱等 設置工事	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価率）から判断する。（判断基準参照）								
		該当	評価	「評価対象項目」				評価	評価	
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	1. 材料の品質が証明書類で確認できる。				<input type="checkbox"/>	11. 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/>
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	2. 塗装の適切性が設計図書と確認でき、証明書が整備されている。						
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	3. 部材の組み立てが適切であることが確認できる。						
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	4. アンカーの施工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。						
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	5. 基礎コンクリートの強度・スランプ・空気量等が確認できる。（現場打ちの場合）						
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	6. 基礎ブロックが設計図書に基づき合格した製品であることが確認できる。（二次製品の場合）						
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	7. ワイヤロープ結合部の処理が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。						
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	8. 視線誘導標設置基準の規定に従い施工されていることが確認できる。						
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	9. アンカー及び支柱基礎について周辺の地盤を緩めることなく、かつ、滑動しないように施工されていることが確認できる。						
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	10. その他（理由： _____）						
				「品質関係の試験結果のばらつき」						
		<input type="checkbox"/>		13. ばらつきが50%以内						
<input type="checkbox"/>		14. ばらつきが80%以内								
<input type="checkbox"/>		15. ばらつきが80%を超える								
評価率										
評定 点数		※評価対象となる項目が2項目以下の場合はc評価とする。								

	ばらつきで判断可能			
	50%以内	80%以内	80%を超える	
評価率	90%以上	a	a'	b
	75%以上90%未満	a'	b	b'
	60%以上75%未満	b	b'	c
	60%未満	b'	c	c

※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。

工事成績採点の審査項目別運用表

【記入方法】 該当する項目に「レ点」を付すこと。

(土木・検査員用)

評価項目別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e																													
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	木製構造物工事	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価率）から判断する。（判断基準参照）																																			
		該当	評価	「評価対象項目」				評価	評価																												
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	1. 設計図書に定められた品質管理を行っていることが確認できる。				<input type="checkbox"/>	7. 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/>																											
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	2. 材料の品質証明書類で確認できる。																																	
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	3. 材料に有害な腐れ、割れ、曲り等の欠陥がないことが確認できる。																																	
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	4. 部材の取り付けが設計図書の仕様を満足することが確認できる。																																	
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	5. 裏込材、中詰材の締固めが充分で空隙が生じていない。																																	
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	6. その他（理由： _____）																																	
				「品質関係の試験結果のばらつき」				「判断基準」																													
		<input type="checkbox"/>		9. ばらつきが50%以内				<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>50%以内</th> <th>80%以内</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="4">評価率</th> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>75%以上90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%以上75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>					ばらつきで判断可能					50%以内	80%以内	80%を超える	評価率	90%以上	a	a'	b	75%以上90%未満	a'	b	b'	60%以上75%未満	b	b'	c	60%未満	b'	c	c
				ばらつきで判断可能																																	
				50%以内	80%以内	80%を超える																															
		評価率	90%以上	a	a'	b																															
			75%以上90%未満	a'	b	b'																															
60%以上75%未満	b		b'	c																																	
60%未満	b'		c	c																																	
<input type="checkbox"/>		10. ばらつきが80%以内				※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。																															
<input type="checkbox"/>		11. ばらつきが80%を超える																																			
	評価率																																				
	評定	※評価対象となる項目が2項目以下の場合はc評価とする。																																			
	点数																																				

